

社会福祉法人 高田真善会

特別養護老人ホーム 報徳園

平成29年度 業務実態報告書

- |                      |                |
|----------------------|----------------|
| 1 入所人員状況             | 8 在宅介護支援センター事業 |
| 2 処遇・介護の状況           | 9 居宅介護支援事業     |
| 3 面会及び外出・外泊状況        | 10 職員研修の状況     |
| 4 罹病及び通院・入院状況        | 11 地域との交流事業    |
| 5 ヒヤリハット、事故発生報告、苦情状況 | 12 給食関係状況      |
| 6 ショートステイ事業          | 13 法人運営の状況     |
| 7 デイサービス事業           | 附 平成29年度決算状況   |

平成30年4月作成

# 法人基本理念



報徳園玄関前碑 当法人理事長による揮毫

農無施

「おそれなほどこ  
農れ無きを施す」

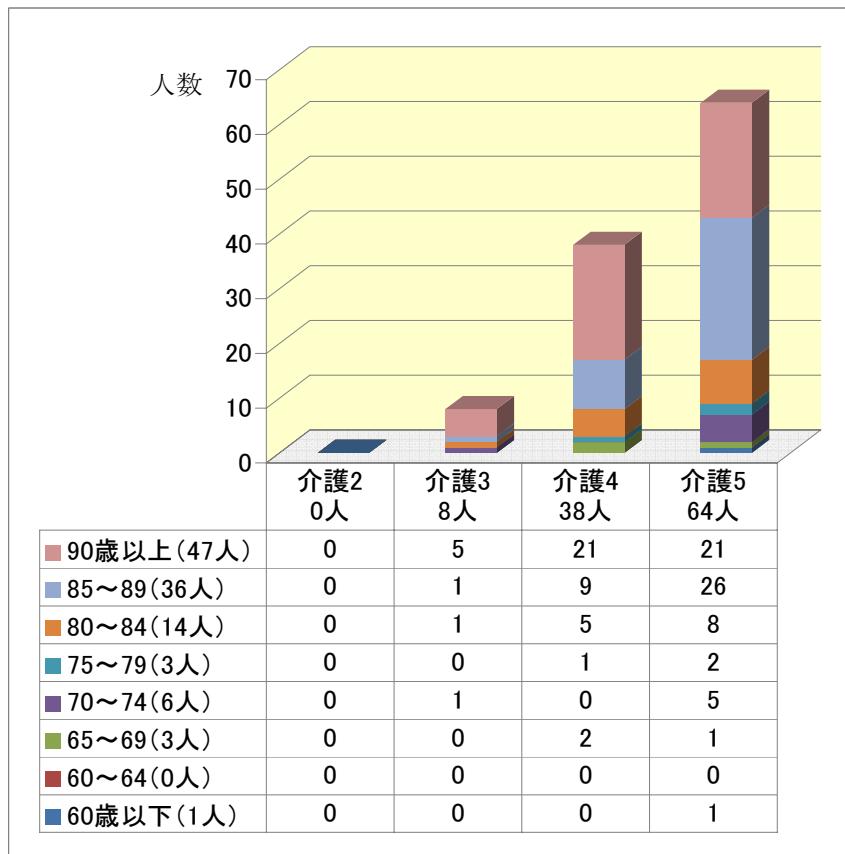
三布施の一。無農施ともいう。  
人々を不安から救い 安らぎの  
境地を恵むこと  
不安からの開放の意。

## 高田真善会 報徳園 の 沿革

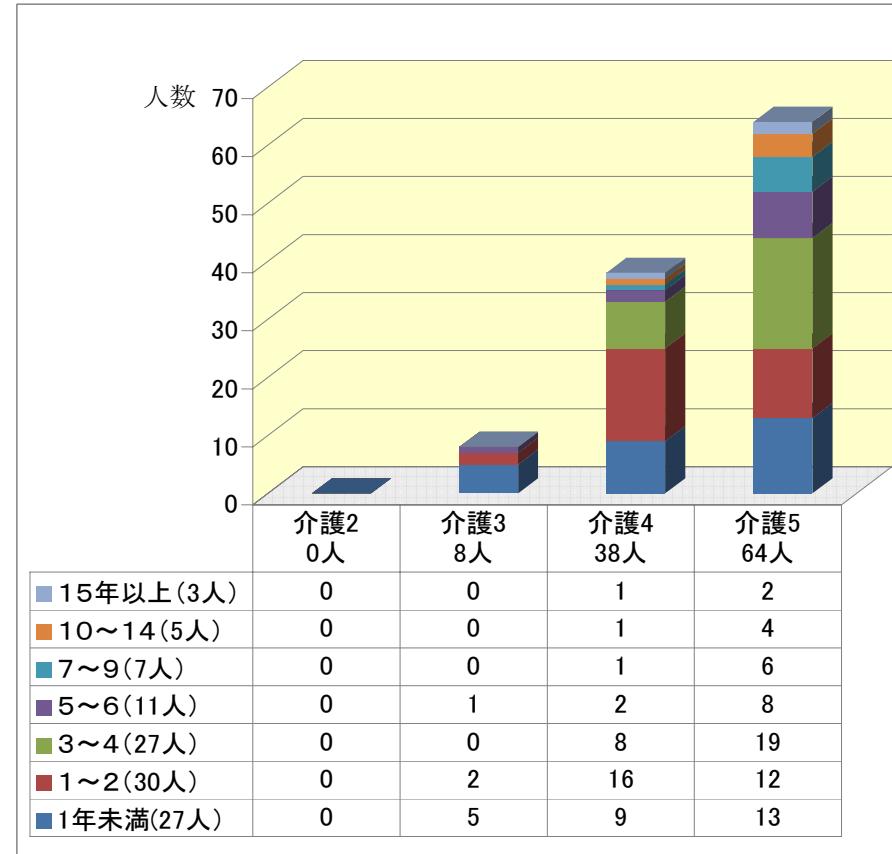
1980 (昭和55) 年10月29日	社会福祉法人高田真善会認可(三重県)
1980 (昭和55) 年11月20日	社会福祉法人高田真善会成立(法人登記)
1981 (昭和56) 年 4月	国県補助金を得て特別養護老人ホーム報徳園(定員50名)開設
1985 (昭和60) 年 4月	初代園長急逝により 2代目園長就任
1988 (昭和63) 年10月	高齢者ケアサービス調査事業(三重県委託)開始 (1991年3月まで)
1990 (平成2) 年 5月	国県補助金を得て定員80名及びショートステイ20名に増床
1991 (平成3) 年 4月	痴呆性老人ケア調査研究事業(三重県委託)開始 (1992年3月まで)
1992 (平成4) 年 4月	デイサービス(E型)事業開始
1992 (平成4) 年 4月	宮内庁より御下賜金拝領
1992 (平成4) 年 6月	初代理事長急逝により 2代目理事長就任
1993 (平成5) 年 3月	(財)中央競馬馬主財団の助成金を得てサンルーム兼入浴待合室増築
1993 (平成5) 年 4月	国県補助金を得て定員110名に増床
1993 (平成5) 年 5月	在宅介護支援センター開設及びホームヘルプ事業開始
1995 (平成7) 年11月	ナイトケア事業開始 (2000年3月まで)
1997 (平成9) 年 3月	(財)中央競馬馬主財団の助成金を得てデイルーム兼食堂(みどりの広場)等、増築拡幅
1997 (平成9) 年10月	在宅福祉事業の推進功績により、厚生大臣表彰を受く
1999 (平成11) 年 8月	居宅介護支援事業開始
2000 (平成12) 年 3月	(財)中央競馬馬主財団の助成金を得て特別静養棟(感染症対応)増築
2004 (平成16) 年度	大規模地震対策として全館ガラス飛散防止・家具等転倒防止及び災害用備蓄庫設置等実施 (約1,500万円)
2005 (平成17) 年度	<ul style="list-style-type: none"><li>・みえ福祉第三者評価の受審 (評価機関: 株式会社百五経済研究所)</li><li>・全館スプリンクラー消火設備を自主設置(平屋建6,000m<sup>2</sup>未満の為、設置義務ないが利用者の重度化に対応した安心安全対策として) (約3,600万円)</li></ul>
2013 (平成25) 年 3月末	ホームヘルプ事業の廃止 (2012年9月より事業休止)
2016 (平成28) 年度	<ul style="list-style-type: none"><li>・みえ福祉第三者評価2回目の受審 (評価機関: 株式会社百五総合研究所)</li></ul>

## 1. 入所人員状況

介護度別年齢構成…平成30年3月末現在



在園期間別介護度状況…平成30年3月末現在



※最高年齢105歳 性別 女性 最少年齢57歳 性別 男性

※最高最少年齢者を除いた平均年齢 87.5歳(男性 85.0歳、女性 87.8歳)

※最長在園期間 36年10ヶ月 性別女性 最短在園期間 1ヶ月未満 7名

※最長最短在園者を除いた一人当たり平均在園期間 3.89年

※入所定員110名に対する年間平均稼働率 98.2%

[介護度構成の年度推移]年度末時点

介護度	25年度		26年度		27年度		28年度		29年度			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数(男)	人数(女)	人数	%
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	1	0.9	0	0	0	0	0	0
3	5	4.5	6	5.4	4	3.6	4	3.6	2	6	8	7.3
4	36	32.7	40	36.4	43	39.1	44	40	4	34	38	34.5
5	69	62.7	64	58.2	62	56.4	62	56.4	7	57	64	58.1
4+5	105/110	95.4	104/110	94.5	105/110	95.4	106/110	96	102/110		92	

[新規入所者の介護度構成の推移]

介護度	25年度		26年度		27年度		28年度		29年度			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数(男)	人数(女)	人数	%
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	1	4.5	4	12.9	0	0	1	3.8	1	3	4	14.8
4	12	54.5	12	38.7	12	54.5	17	65.4	3	9	12	44.4
5	9	41.0	15	48.4	10	45.5	8	30.8	4	8	12	44.4
4+5	21/22	95.4	27/31	87.1	22/22	100	25/26	96	24/28		82	

[入所申込者数及び介護度]

介護度	29年度												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	3
2	1	1	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	5
3	1	3	3	3	2	3	3	2	4	2	2	2	30
4	4	4	1	4	3	1	4	3	4	2	3	3	36
5	4	0	2	2	0	2	0	1	2	3	1	1	18
要支援 ・他	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	3
合計	10	8	6	9	7	7	8	6	13	8	6	7	95

申込者総数 344名 (H30.3.31時点)

## 〔退所者内訳〕

	性別	年齢	区分	在園期間	理由	死亡場所
1	女	96	死亡	10年1ヵ月	心不全	報徳園
2	女	79	死亡	8年5ヵ月	老衰	報徳園
3	女	95	死亡	9年1ヵ月	老衰	報徳園
4	女	99	死亡	4年3ヵ月	老衰	報徳園
5	女	91	死亡	13年2ヵ月	老衰	報徳園
6	女	86	死亡	2年10ヵ月	老衰	報徳園
7	女	89	死亡	3年11ヵ月	急性大動脈解離	病院
8	女	83	死亡	5年6ヵ月	老衰	報徳園
9	女	88	死亡	1年7ヵ月	老衰	報徳園
10	女	88	死亡	1年9ヵ月	肺炎	病院
11	女	93	長期療養	2年3ヵ月	脱水	
12	女	97	死亡	4年9ヵ月	老衰	報徳園
13	男	78	死亡	7ヵ月	老衰	報徳園
14	女	102	死亡	5年2ヵ月	老衰	報徳園
15	男	80	死亡	8ヵ月	老衰	報徳園
16	女	84	死亡	1年1ヵ月	老衰	報徳園
17	女	100	死亡	3年8ヵ月	老衰	報徳園
18	女	92	死亡	8ヵ月	老衰	報徳園
19	女	88	死亡	1年7ヵ月	誤嚥性肺炎	病院
20	女	81	長期療養	1年2ヵ月	肺炎	
21	女	91	死亡	1年7ヵ月	老衰	報徳園

	性別	年齢	区分	在園期間	理由	死亡場所
22	女	92	死亡	2年7ヵ月	肺炎、心不全、腎不全	病院
23	男	78	死亡	11ヵ月	脳出血	報徳園
24	女	97	死亡	1年2ヵ月	急性心筋梗塞	病院
25	女	97	死亡	6年4ヵ月	老衰	報徳園
26	女	90	死亡	8年10ヵ月	老衰	報徳園
27	男	82	死亡	11年3ヵ月	老衰	報徳園
28	女	82	死亡	6年3ヵ月	老衰	報徳園
合計					28名	
死亡退所 26名（報徳園21名、病院5名）						

※ターミナルケア… 9名

## 〔死亡退所者 在園期間〕

1年未満	4名	15.4%
1年～2年未満	6名	23.1%
2年～3年未満	2名	7.7%
3年～4年未満	2名	7.7%
4年～5年未満	2名	7.7%
5年～10年未満	7名	26.9%
10年以上	3名	11.5%
計	26名	100.0%

## 2. 処遇、介護の状況

### 〔日課等〕

食 事	午前8:00～8:50	午前11:30～12:15	午後5:00～5:30
排泄介助等	午前5:00～、午前8:00～、午前11:00～、午後2:00～、午後4:00～、午後6:00～、午後9:00～、午前0:00～、その他随時介助、交換		
朝の集い	午前10:00～11:00		
入 浴	一般浴・特浴とも週2回、各ゾーンにて実施		
回 診	火・金の午後実施(精神科医回診、毎月2回)		

開設以来の基本方針である5つの目標 ①生活に密着したリハビリテーションの徹底、②社会的、精神的リハビリテーションとしてのグループワーク等の充実及び専門性を生かした個別処遇の重視、③宗教的安慰の確立、④豊かな食生活と保健衛生の保障と充実、⑤家族等との望ましい関係の維持発展のもとに、4つの処遇ゾーン【軽介護・中介護・重介護・認知症介護】がそれぞれのグループの特性に合わせ、設立当初の基本理念に立ち返り、季節・伝統行事を大切にしてきた。認知症ケア・看取りケア等に対し、常に新たなケアを模索し取り組んでいる。また、吸引等の医療行為の必要性が増し、介護と看護の一体的ケアの強化が求められてきた。

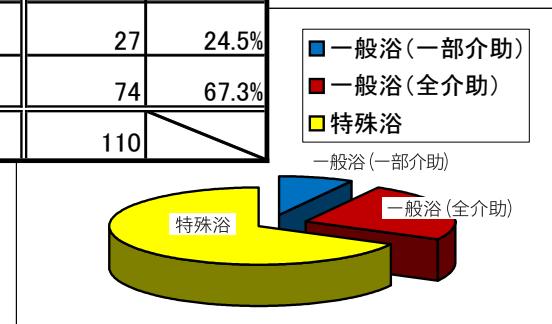
サービスの提供にあたっては「利用者の生命又は身体を保護するため緊急やむ不得ない場合を除き、身体拘束その他利用者の行動を制限する行為を行ってはならない」ことを受けて、拘束しない介護、利用者の人権を尊重する介護をおこなってきた。更に利用者・職員共に過ごしやすい安心・安全な生活空間づくりをおこなっている。又、第三者評価を受審し、施設の更なる向上を求めている。

利用者の個人情報に関しては、適正かつ適切な取り扱いに努力するとともに、広く社会からの信頼を得るため自主的なルール及び体制を確立し、個人情報の保護に努めている。

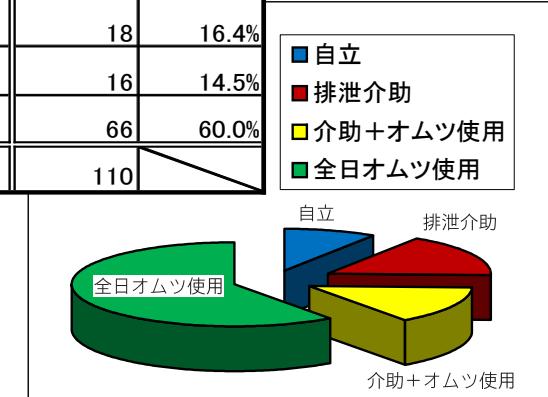
また、介護専門学校の実習をはじめとし、雇用に向けての職場体験から教員資格取得のための福祉体験、中学生・高校生のインターフィッピング等介護現場の協力の元積極的に受け入れ、後継者の育成にも力を入れてきた。地域の方々には介護教室を開催し、高齢者に対する理解や介護予防の知識の普及に努めてきた。施設が地域の方々にとってなじみの場所となるように施設開放の取り組みを行っている。

その他の状況については、諸表の通りである。

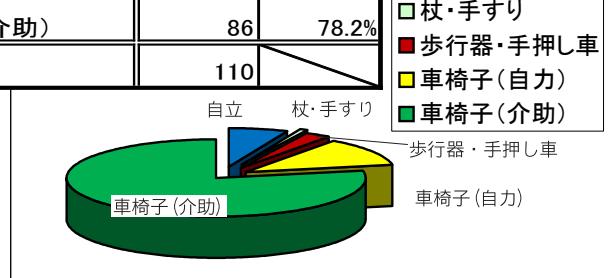
入浴形態	人数	%
一般浴(一部介助)	9	8.2%
一般浴(全介助)	27	24.5%
特殊浴	74	67.3%
合 計	110	



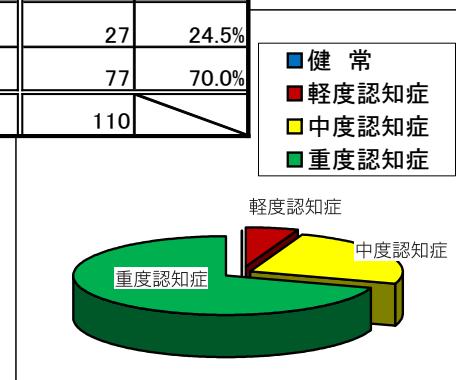
排泄の状況	人数	%
自立	10	9.1%
排泄介助	18	16.4%
介助+オムツ使用	16	14.5%
全日オムツ使用	66	60.0%
合 計	110	



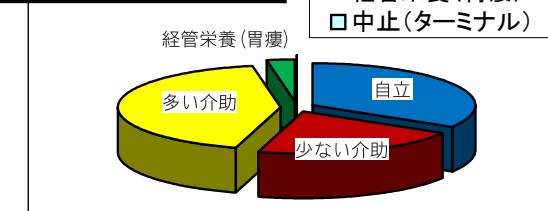
移動介助の状況	人数	%
自立	7	6.4%
杖・手すり	1	0.9%
歩行器・手押し車	3	2.7%
車椅子(自力)	13	11.8%
車椅子(介助)	86	78.2%
合 計	110	



精神状況	人数	%
健常	0	0.0%
軽度認知症	6	5.5%
中度認知症	27	24.5%
重度認知症	77	70.0%
合 計	110	



食事介助の状況	人数	%
自立	37	33.6%
少ない介助	23	20.9%
多い介助	47	42.7%
経管栄養(胃瘻)	3	2.8%
中止(ターミナル)	0	0.0%
合 計	110	



平成30年3月末現在

〔身体拘束等の状況〕(デイ、ショート含む)

平成29年度

	人数	件数	重複	ミトン	つなぎ服	車椅子ベルト	4点柵
4月	16名	18件	2名 4件	2件	3件	10件	3件
5月	18名	20件	2名 4件	2	3	11	4
6月	19名	21件	2名 4件	2	4	11	4
7月	19名	21件	2名 4件	2	5	10	4
8月	17名	19件	2名 4件	1	5	9	4
9月	19名	21件	2名 4件	2	6	10	3
10月	19名	21件	2名 4件	2	6	10	3
11月	19名	21件	2名 4件	2	6	10	3
12月	17名	19件	2名 4件	1	5	10	3
1月	17名	20件	3名 6件	1	5	10	4
2月	14名	17件	3名 6件	1	5	9	2
3月	14名	16件	2名 4件	1	5	8	2

## 〔褥瘡の状況〕

平成29年度

【shea分類】 褥瘡の治療、予防ガイドラインで用いられる深達度による分類

	I 度 (発赤)	II 度 (真皮までに とどまる びらん、 浅い潰瘍)	III 度 (皮下脂肪 にまで 及ぶ褥瘡)	IV 度 (筋肉、 腱、骨に まで及ぶ 褥瘡)	合計
4月	0	12	0	0	12
5月	0	10	0	0	10
6月	0	11	0	0	11
7月	3	9	1	0	13
8月	0	10	0	0	10
9月	0	8	0	0	8
10月	0	4	0	0	4
11月	0	6	0	0	6
12月	0	4	0	0	4
1月	0	5	0	0	5
2月	0	7	0	0	7
3月	0	15	0	0	15

	人数	悪化	変化なし	治癒傾向	完治	その他	症例数
4月	17名	1件	6件	5件	6件	入院2名	20件
5月	16	1	4	5	6		16
6月	16	1	8	2	5		16
7月	17	0	4	9	7		20
8月	17	1	5	4	15	入院2名	27
9月	17	0	1	7	10	永眠2名	20
10月	9	0	1	3	7		11
11月	12	2	3	1	7	永眠2名	15
12月	10	0	1	3	6		10
1月	9	1	2	2	5	永眠1名	11
2月	10	2	5	0	3	退所1名	11
3月	15	4	7	4	3		18

※shea分類表の合計 = 右表の《悪化、変化なし、治癒傾向》の合計

[研修・実習等の受入] デイサービス・給食業務含む

職場体験 ・ インターンシップ					
三重県立みえ夢学園高等学校現場体験学習	2名	3日間	三重県社会福祉協議会人材センター介護等体験	2名	2日間
三重大学教育学部付属中学校職場体験	7名	2日間	小学校及び中学校の教諭 普通免許状授与に係る介護体験	25名	5日間
津市立橋北中学校職場体験学習	2名	3日間			
三重県社会福祉協議会職場体験	3名	2日間	三重県立稲葉特別支援学校高等部	1名	10日間
シニア生き生きチャレンジ教室	2名	2日間	"	1名	5日間

栄養給食実習					
鈴鹿医療科学大学	4名	6日間	鈴鹿短期大学	2名	6日間
三重短期大学	2名	5日間	"(インターンシップ)	1名	5日間

介護実習 ・ 生活援助実習					
ユマニテク医療福祉大学校介護福祉学科	2名	25日間	三重県立みえ夢学園高等学校	1名	2日間
"	1名	11日間	"	1名	3日間
"	1名	1日間	介護労働安定センター三重支所	1名	5日間
"	3名	15日間	三重中央医療センター付属 三重中央看護学校老年看護学	4名	11日間
三重介護福祉専門学校	1名	27日間			
高田短期大学キャリア育成学科 介護福祉コース	1名	10日間			
	1名	20日間			
	3名	20日間			

合 計	年間のべ
	509人
	1.4人/日

## 〔主たる行事実施状況〕（デイ、ショート含む）

月	実施行事	ボランティア等	訪問・その他
H29 4	●春祭り ●濯仏会(花祭り) ●おでかけ(安濃ドライブ) ●菓子・果物販売 ●法話(隆 妙灑師) ●老人互助会初会合 ●誕生会(誕生者10名)	傾聴ボランティア (1日:のべ3名) 介護業務補助 (4日:のべ4名) 理髪GLANTZ (1日:のべ3名)	●千久会(歌、踊り) 7名 ●県立盲学校マッサージ 4名
5	●菖蒲湯 ●端午の節句(よもぎ餅つき) ●避難訓練 ●菓子・果物販売 ●誕生会(誕生者5名) ●胸部レントゲン撮影 ●法話(里榮 秀教師) ●降誕会 ●おでかけ(バラ園見学)	傾聴ボランティア (1日:のべ2名) 介護業務補助 (2日:のべ2名) 理髪GLANTZ (1日:のべ3名) 餅つき (1日:のべ4名)	●いちごうたう会(歌、紙芝居) 12名 ●西が丘小見学・交流 135名 ●看護学生施設見学 2名
6	●避難訓練 ●祖師寿表彰(4名) ●誕生会(誕生者7名) ●おでかけ(あじさい見学) ●法話(山中 真諭師) ●菓子・果物販売	傾聴ボランティア (1日:のべ3名) 介護業務補助 (2日:のべ2名) 理髪GLANTZ (1日:のべ3名)	●県立盲学校マッサージ 9名 ●三重看護大学留学生見学 5名 ●八百音(うどん、そば) 3名 ●クレール(演奏) 3名
7	●七夕会 ●祇園会 ●法話(高藤 英光師) ●誕生会(誕生者15名) ●菓子・果物販売	傾聴ボランティア (1日:のべ3名) 介護業務補助 (1日:のべ1名) 理髪GLANTZ (1日:のべ3名)	●わらび会(歌、踊り) 11名
8	●初盆法要 ●盆踊り大会 ●誕生会(誕生者5名) ●菓子・果物販売	傾聴ボランティア (1日:のべ3名) 理髪GLANTZ (1日:のべ3名)	●高田短大バスツアー見学 12名
9	●避難訓練 ●夜間避難訓練 ●菓子・果物販売 ●彼岸法要 ●敬老の祝典 ●誕生会(誕生者16名) ●法話(千草 篤昭師)	傾聴ボランティア (1日:のべ3名) 理髪GLANTZ (1日:のべ2名)	●千久会(歌、踊り) 8名 ●赤い靴(歌、演奏) 5名 ●バイオリン、ピアノ演奏 2名 ●いちごうたう会(歌、紙芝居) 12名

※ミニギャラリー…展示スペースの地域開放、写るん会の協力により偶数月展示

月	実施行事	ボランティア等	訪問・その他
10	●炊き出し訓練 ●誕生会(誕生者12名) ●法話(村上 英俊師) ●菓子・果物販売 ●観月会 ●地域交流会 ●そば打ち	傾聴ボランティア (1日:のべ3名) 理髪GLANTZ (1日:のべ4名)	●津西幼稚園よさこい 81名
11	●避難訓練 ●菓子・果物販売 ●おでかけ(西が丘小おいもまつり参加、河内渓谷) ●法話(田中 明誠師) ●誕生会(誕生者7名) ●インフルエンザ予防接種 ●地域交流会	傾聴ボランティア (1日:のべ2名)	●津西高校人権学習 14名 ●唐人踊り 10名
12	●避難訓練 ●冬至(柚子湯) ●餅つき ●報恩講(高田本山前法主殿) ●誕生会兼忘年会(誕生者14名) ●百歳祝い ●法話(山中 真諭師) ●菓子・果物販売	理髪GLANTZ (1日:のべ3名) 傾聴ボランティア (1日:のべ3名) 餅つき (1日:のべ2名)	●いちごうたう会(歌、紙芝居) 10名 ●オカモトヤ衣類販売 4名
H30 1	●年賀式 ●法話(真置 信海師) ●誕生会兼新年会(誕生者18名) ●おでかけ(初詣、お七夜参詣) ●菓子・果物販売	傾聴ボランティア (1日:のべ3名) 理髪GLANTZ (1日:のべ3名)	●県立盲学校マッサージ 9名
2	●節分会 ●菓子・果物販売 ●誕生会(誕生者19名)	傾聴ボランティア (1日:のべ2名) 理髪GLANTZ (1日:のべ3名)	●フラワーアレンジメント贈与 6名 (生花協会)
3	●彼岸法要 ●菓子・果物販売 ●法話(田中 明誠師) ●雛祭り ●誕生会(誕生者10名) ●おでかけ(梅、北神山街道見学)	傾聴ボランティア (1日:のべ3名) 理髪GLANTZ (1日:のべ3名)	●いちごうたう会(歌、紙芝居) 15名 ●佐竹 敦子 写真展 1名
ボランティア・訪問等 合計463人			1.28人／日

### 3. 面会及び外出・外泊状況

#### (面会者集計)

月	面会者数						総計	一人あたり 平均
	配偶者	子供	孫	兄弟	親族	その他		
H29 4	70	264	25	10	65	7	441	4.01
5	76	252	38	24	16	11	417	3.79
6	88	229	11	23	46	9	406	3.69
7	72	278	30	23	74	18	495	4.50
8	78	236	45	22	64	19	464	4.22
9	70	254	40	29	61	11	465	4.23
10	120	242	32	22	35	16	467	4.25
11	99	234	41	31	53	7	465	4.23
12	84	251	22	32	77	8	474	4.31
H30 1	87	264	64	12	55	15	497	4.52
2	41	147	13	6	45	3	255	2.32
3	62	259	34	15	41	6	417	3.79
合計	947	2,910	395	249	632	130	5,263	4人

(面会回数・年間)

回数		回数	人数
0	8	121～130	0
1～10	24	131～140	0
11～20	16	141～150	0
21～30	9	151～200	2
31～40	7	201～350	0
41～50	9		
51～60	4		
61～70	1		
71～80	2		
81～90	1		
91～100	1		
101～110	0		
111～120	0		

(外出・外泊者数)

月	外出者数	外泊	
		人数	期間
H29 4	11	0	0
5	14	1	3
6	7	1	2
7	11	1	3
8	7	1	3
9	14	1	8
10	6	1	4
11	13	1	1
12	10	1	8
H30 1	14	1	4
2	13	1	2
3	9	1	4
合計	129	11	42

※年度途中入退所者除く

#### 4. 罹病及び通院・入院状況

罹病状況(重複カウント)			
病名	人数	病名	人数
便秘症	73	パーキンソン症候群	5
高血圧症	55	統合失調症	5
認知症	44	変形性膝関節症	4
アルツハイマー	33	貧血	4
脳梗塞後遺症	20	うつ病	3
骨粗鬆症	19	乾皮症	3
糖尿病	18	胆石症	3
白内障	14	水頭症	3
高脂血症	10	前立腺肥大	3
悪性腫瘍	9	てんかん	3
尿路感染症	8	緑内障	2
心不全	8	リウマチ	2
狭心症	8	甲状腺機能低下	1
神経因性膀胱炎	6	腹部大動脈瘤	1
脳出血	6		

月	通院・往診(歯科・精神科)・入院者数					のべ 入院日数	看護職員夜間 緊急呼び出し
	通院	往診	入院	救急車搬送			
H29 4	(回)	(人)	(人)	のべ (退院)	(件)	(日)	(回)
	19	17	21	2 (1)	0	41	2
	26	20	17	3 (1)	0	53	0
	29	24	17	5 (4)	3	46	2
	19	15	18	4 (2)	1	30	1
	20	16	15	7 (5)	1	81	0
	21	20	24	4 (3)	1	27	0
	34	26	20	5 (2)	1	31	0
	29	23	23	8 (5)	2	78	0
	27	20	24	7 (5)	2	58	0
	27	19	20	5 (3)	1	66	0
	26	18	18	5 (2)	1	88	1
H30 1	33	27	18	8 (4)	1	95	4
	合計	310	245	235	63 (37)	14	694
							10

※介護職員による喀痰吸引等業務従事者登録 22名

## 5. ヒヤリハット、事故発生報告状況（デイ・ショート及び業務全般を含む）

[ヒヤリハット報告]

項目	件数	項目	件数
自ら動いて床にいる	ベットから 44件	DS忘れ物、送迎関連	37件
	車椅子から 27件	歩行者転倒	61件
落ちそうになる	車椅子、ベットから 8件	転落	3件
	その他	異食	8件
薬関連	20件	合 計	324件

[苦情・要望]

内容	件数
衣類・物品等の入れ替わり	11件
利用者送迎に関すること	4件
連絡方法について	2件
介護に関すること	1件
合計	18件

※大部分がデイ、ショート関連

[事故発生報告] 県への報告(骨折等)… 4件 H29.4.1～H30.3.31

重度	中度			軽度			
	障害、死亡	医療機関		処置(施設内)	処置なし、様子観察		
		入院	通院				
介助中	0	0	0	職員介助中(14) 薬、レベル3(3) 薬、レベル4(2)	薬、レベル1(3) 薬、レベル2(7)	29	
介助中でない	0	骨折(3)	内出血(3) 転倒(2) カテーテル(2) 骨折(1) 転落(1)	表皮剥離(15) 内出血(15) 転倒(13) 自ら動いて床にいる(2) 誤嚥(1) 自ら動いて床にいる(1) 施設敷地内で転倒(1)	厨房(71) デイ・ショート忘れ物(17) 送迎(8) 自ら動いて床にいる(8) 転倒(6) 破損・紛失(5) 異食(2) その他(10)	188	
不明	0	0	0	実績・請求ミス(2)	0	2	
合計	0	3	11	68	137	219	

※薬レベルについて

レベル1 落下(口に入った形跡あり)

レベル2 服用忘れ、落下(口に入った形跡なし)

レベル3 重複、朝・昼・夕の間違い

レベル4 人違いの誤薬

## 6. ショートステイ利用状況

[月別・介護度別利用状況（人数）]

	介護度					のべ人数	特養空床 利用者	15床に対する 稼働率	緊急受入件数 (加算対象)	送迎件数
	1	2	3	4	5					
H29 4	1	5	8	14	9	468	32	104.0%	1	144
5	2	6	7	13	7	497	46	106.8%	0	146
6	2	7	9	17	8	451	19	100.2%	2	168
7	3	7	10	16	6	514	53	110.5%	3	191
8	1	9	8	14	9	510	46	109.6%	3	177
9	1	8	9	14	7	482	40	107.1%	2	170
10	1	6	8	14	8	508	44	109.2%	4	164
11	1	7	8	14	8	455	18	101.1%	1	142
12	0	9	12	11	6	459	20	98.7%	4	160
H30 1	2	12	11	13	6	535	71	115.0%	4	171
2	0	11	8	13	7	454	38	108.0%	1	123
3	1	10	9	11	8	460	15	98.9%	1	132
<b>計</b>	15	97	107	164	89	5793	442	105.8%	26	1,888

※津市生活管理指導短期宿泊事業 10月1人2日利用

## 7. デイサービス事業状況

### 認知症対応型

[月別・介護度別利用状況（人数）]

月	介護度					定員	
						月～金曜日	24名/1日
						土日曜日	12名/1日
	1	2	3	4	5	のべ人数	稼働率
H29 4	6	7	14	5	3	334	55.6%
5	7	7	15	8	3	389	60.0%
6	7	7	14	10	3	416	66.6%
7	6	9	14	9	3	411	65.8%
8	6	9	12	12	3	422	65.1%
9	6	10	13	13	1	399	63.9%
10	6	9	11	14	2	424	66.6%
11	6	10	11	12	4	446	71.4%
12	5	10	13	11	3	432	65.4%
H30 1	5	10	12	10	3	414	63.8%
2	3	10	11	11	3	367	61.1%
3	3	8	11	11	4	353	55.5%
<b>計</b>	<b>66</b>	<b>106</b>	<b>151</b>	<b>126</b>	<b>35</b>	<b>4,807</b>	<b>63.4%</b>

\*デイサービス運営推進会議開催日 9月22日、3月16日

\*デイだより発行（毎月）

## 8. 在宅介護支援センター事業状況

〔相談業務件数集計〕

	来園相談	訪問相談	電話相談	その他	合計
H29 4	20	114	38	0	172
5	27	112	32	0	171
6	21	115	37	1	174
7	18	109	32	0	159
8	17	171	53	3	244
9	16	132	86	0	234
10	18	100	107	0	225
11	19	138	56	0	213
12	12	106	20	0	138
H30 1	13	139	44	0	196
2	24	82	27	0	133
3	21	125	75	1	222
合計	226	1443	607	5	2281

	相談内容					
	総合	介護	在宅	機器	施設	その他
H29 4	110	29	9	6	11	7
5	114	32	5	8	12	0
6	120	23	7	9	12	3
7	133	15	6	3	2	0
8	135	72	10	9	15	3
9	146	40	17	13	13	5
10	122	61	19	10	13	0
11	143	25	21	13	11	0
12	109	12	2	9	5	1
H30 1	72	54	18	19	28	5
2	85	15	6	11	14	2
3	137	38	11	12	14	10
合計	1426	416	131	122	150	36

〔地域支援事業〕

	実態把握
H29 4	1
5	0
6	0
7	2
8	1
9	0
10	1
11	2
12	3
H30 1	1
2	2
3	1
合計	14件

〔介護予防教室〕

10月11日 地域交流会 認知症予防教室開催 23名参加(長岡、納所地区等)

11月7日 地域交流会 認知症予防教室開催 18名参加(西団地、むつみが丘、広明台、津西ハイタウン)

## 9. 居宅介護支援事業

ケアプラン作成〔月別・介護度別利用状況〕

	介護度					合計
	1	2	3	4	5	
H29 4	24	26	17	15	6	88
5	29	23	15	14	5	86
6	28	23	13	17	4	85
7	25	24	16	16	4	85
8	23	26	16	16	6	87
9	23	31	16	12	6	88
10	23	30	17	13	7	90
11	24	30	18	14	7	93
12	28	30	18	14	6	96
H30 1	29	32	17	14	6	98
2	28	29	17	14	7	95
3	26	27	17	13	8	91
<b>計</b>	<b>310</b>	<b>331</b>	<b>197</b>	<b>172</b>	<b>72</b>	<b>1082</b>

介護予防プラン作成

	介護度		内訳		合計
	要支援1	要支援2	介護予防支援	介護予防ケアマネジメントA	
H29 4	7	14	21	0	21
5	7	14	20	1	21
6	8	14	18	3	22
7	7	13	13	7	20
8	10	12	13	9	22
9	9	13	12	10	22
10	8	13	11	10	21
11	8	14	12	10	22
12	8	13	11	10	21
H30 1	7	11	9	9	18
2	8	11	10	9	19
3	8	11	10	9	19
<b>計</b>	<b>95</b>	<b>153</b>	<b>160</b>	<b>87</b>	<b>248</b>

## 10. 職員研修等の状況

### [ 園内研修 ]

月	テーマ・講師・担当	対象職員	内 容
H29 4	認知症カフェセミナー 研修報告…介護士	全職種対象	三重大病院のレストランが定期的に行っている。本人や家族が他の認知症の方々と交流をする場
	福祉・介護職場のタイムマネジメント 研修報告…介護士	〃	業務時間は決まっている中でいかに効率よく仕事を行うかが業務効率を上げるために必要である。
	個別労働関係紛争(トラブル)の事例と解決について研修報告…介護士	〃	相手がどう感じているのか、あらためて伝えることの大切さや言葉に気を付けて話す。
5	認知症の人の生活支援について 研修報告…介護士	全職種対象	様々な認知症がある中で普段からの声掛け、動作にも認知症を予防できる作用がある。
6	高齢者施設の食品衛生管理と食中毒 講師…津保健所衛生指導課	全職種対象	汚染されやすい場所・衛生的な手洗い・汚物処理の手順の確認、原因菌の特徴を学ぶ。
	やさしくおいしい介護食 研修報告…介護士	〃	食事…五感を刺激する。おいしく食べるためには口腔ケア・食べる姿勢が大事。
	職場体験受け入れについて 研修報告…相談員	〃	出来る目標を持ってもらい、楽しかった・面白かったと介護に興味を持ってもらう。
7	チームで取り組む褥瘡対策・感染対策 研修報告…介護士	全職種対象	予防の段階でケアを始める。保湿のスキンケア、蒸れ対策。水回りは乾燥させておく。
	総合的ハラスメント対策 研修報告…相談員	〃	ハラスメントが多い職場はコミュニケーションが少ないことが多い。受けた時ははっきりと意思を伝える。
8	認知症の周辺症状への対策について 研修報告…介護士	全職種対象	認知の種類によってケアが違い、そのひとを理解するため、積極的にかかわっていくこと。
	摂食介助について 研修報告…介護士	〃	嚥下には唾液が必要、食事前の嚥下体操は効果あり。表情筋を触って唾液を促す。
	口腔ケア 講師…三重県歯科衛生士会津支部	〃	目的・嚥下のメカニズム・口腔ケア介助の仕方、義歯の清掃方法について学ぶ。
	リスクマネジメントと苦情対応 研修報告…介護士	〃	施設は家族が声を上げやすい状況を作り、苦情を言っても大丈夫を感じてもらえる雰囲気づくり。
9	防災の日にあたって 施設長	全職種対象	毎月の防災訓練は慣れになっていないか。これが本当ならと言う思いを持って訓練にあたること
	他施設での事故について(新聞記事より) 施設長	〃	事件か事故かわからないが、普段からあれではと思われないような介助・対応をして欲しい。
10	防犯対策強化研修 研修報告…事務員	全職種対象	福祉施設の防犯対策の弱さが事件になったこともある。福祉も防犯に対して意識を高めていく。
	高齢者の口腔ケア方法について講師…三重県歯科衛生士会津支部 介護士・看護師		2回に分け、各丁目の困難事例をもとに指導を受ける。

月	テーマ・講師・担当	対象職員	内 容
11	利用者の尊厳の在り方と職員に求められるもの 研修報告…介護士	全職種対象	外部評価を受けることで尊厳を保持・サービスの指標を出す。 倫理・接遇・マナーについて考える。
	ノロウイルス、嘔吐物の処理方法について 講師…看護師・介護士	〃	看護師よりノロウイルスの特徴について講義を受け、汚物の処理方法を実演・指導する。
	人財育成について 研修報告…調理員	〃	より良いサービスの提供のためには職員育成。方向性を示し、組織を整える。毎日の声掛けがやる気につながる。
	職場で取り組むメンタルヘルス対策 研修報告…介護士	〃	うつ病を発症しても自分では認識できない。体調の不良の訴えが続くときは心療内科への受診を勧める。
	アンガーマネジメント～怒りの感情をコントロールしよう 研修報告…介護士	〃	自ら怒りを管理して適切な問題解決やコミュニケーションに結びつける心理技術。
12	外国人実習制度の理解と活用方法 研修報告…介護士	全職種対象	高齢者が増える中、介護職の働き手が減っている。外国人の介護士がどこまで活躍できるか。
	生活の場から見る拘縮ケアの実践 研修報告…介護士	全職種対象	拘縮予防は体のねじれをなくしたポジショニング。ピックスクッシュンは体の隙間を作らないように使用する。
	健康づくりメンタルヘルスケア快適職場づくり 研修報告…相談員	〃	介護・看護の現場に腰痛が増加している。日常動作を考えることが予防につながる。
	認知症の人の気持ち～思いを理解して関わる 研修報告…介護士	〃	相手をよく見て、最後まで話を聞き、寄り添うことが理解につながる。
H30.1	ノロウイルス食中毒防止に向けて 研修報告…調理員	全職種対象	予防4原則…持ち込まない、広げない、加熱する・つけない。手洗い・うがい重要。免疫力を高める体力づくり。
2	腰痛対策の基礎、実践 研修報告…介護士	全職種対象	腰痛の中で原因不明の物が85%ある。活動しながら運動療法が効果的。
	元気アップ運動等介護予防研修 研修報告…介護士	〃	体操による体温の上昇は発汗を促進し、体温調節能力が高まる効果がある。
	メンタルヘルス講座 研修報告…介護士	〃	自分がどのような出来事がストレスなのかを自覚し、気づいて行けるかが大切である。
	職員間のコミュニケーション研修 研修報告…事務員	〃	個人個人考えは違いズレは生じるものである。相手をよく聴き、よく見てありのままを受け止める。
	生活相談員研修 研修報告…相談員	〃	特養に求められているのは地域社会への貢献。様々な人とのかかわりが貢献の第一歩。
3	口腔機能向上研修 研修報告…看護師	全職種対象	老化により口腔機能も低下する。唾液も誤嚥しやすく、口腔の筋力をつける。
	口腔機能向上研修 研修報告…栄養士	〃	高齢女性の低栄養者が増加している。三食のバランス、良質なたんぱくの摂取がポイント。
	地域権利擁護支援研修 研修報告…介護士	〃	自覚のない虐待もある。辛いと感じたら相談する。一人で抱え込まない。

※全職員対象に毎月マナー研修をおこなう。※新任職員には25時間以上の園内研修を実施している。(5月・12月)

#### [外部研修参加状況]

県 内 研 修	55件	87名参加
県 外 研 修	2件	2名参加

## 11. 地域との交流事業

月日	所属機関	目的・内容	人数	担当
H29.4/8	報徳園 春祭り	桜の開花に合わせ園庭を開放。看板にて近隣の方々に見学を呼び掛ける。春祭りは利用者ご家族との写真撮影や交流を図る。	約200人	レク委員会・全職員
5/5	報徳園 よもぎ餅つき	園庭にて新緑の中よもぎ餅をつく。茶摘み体験や新茶を味わう。利用者ご家族にもポスターにて参加を呼び掛け、交流を図る。	約150名	三丁目介護士 全職員
5/29	津市立西が丘小学校2年生	町探検の一環として地域にある高齢者施設を見学し、利用者と交流を図る。	141名	相談員・介護士
6/12	三重県立看護大学	海外短期研修生が利用者とふれあい日本の高齢者施設を学ぶ(タイ・イギリス)	7名	介護士・相談員
7/14	報徳園 祇園会	近隣の方々や利用者ご家族にポスターにて参加を呼びかけ、打ち上げ花火を楽しむ。	約200名	一丁目介護士 全職員
7/16 7/24・7/31	河辺地区盆踊り練習	地域の方々と職員と盆踊りにて交流を図る。	のべ 約100名	レク委員・全職員
8/6	第37回河辺地区盆踊り大会	盆踊りやイベントを地域の方々と利用者・利用者ご家族・職員と交流し、打ち上げ花火を楽しむ。	約200名	レク委員・全職員
8/8	高田短期大学 介護福祉研究センター	介護福祉に興味のある学生を対象に介護の現場を見て感じて体験していただく バスツアー。昼食体験付	15名	相談員
8/3 9/20・3/19	報徳園 初盆・彼岸法要	河辺自治会・老人会・遺族・利用者・職員との交流	のべ 200名	全職員
9/5	津市中消防署西分署	夜間避難訓練…出火場所を想定し、屋外へ避難。職員も自宅から駆けつける。 近隣の方々にも文章で連絡し、消防署署員、地域消防団の協力にて訓練。	約200名	防火管理者 全職員
10/11・11/7	報徳園 地域交流会 2回開催	地域に向けて「認知症予防教室」を開催	計40名	相談員・医務室 ケアマネ
10/20	津西幼稚園	園児による「よさこい」披露、利用者とのふれあい。	85名	相談員
11/17	津西高等学校1年生	人権総合学習…高齢者の人権について講義 施設見学、利用者との交流。	17名	ケアマネ・相談員
11/22	津市立西が丘小学校2年生	「おいもまつり」の招待を受け小学校へ出向く。体育館にて児童とゲーム等で ふれあい、楽しむ。	11名	介護士
12/8	報徳園 報恩講	善休寺世話方、利用者との交流。	約150名	相談員

## 12. 給食関係状況

平成30年3月31日現在

一人あたり平均

一日給食カロリー(Kcal)

食品群別一人一日平均(グラム)

月	カロリー
H29 4	1,329
5	1,360
6	1,382
7	1,353
8	1,316
9	1,342
10	1,379
11	1,372
12	1,390
H30 1	1,322
2	1,356
3	1,404
平均	1,358

食品群	量	食品群	量
穀類	143	緑黄色野菜	76
堅果類	2	柑橘類	48
芋類	42	その他の果実	
砂糖類	20	その他の野菜	153
油脂類	5.8	海藻類	6.1
豆類	46	野菜漬け物	19
魚介類	70	調味料類	79
獣鳥肉類	54	菓子類	13
卵類	56	嗜好品類	16
乳及び乳製品	118	調理加工食品類	3.9

\* 特別行事食～年間約30回（誕生会、餅つき等）

食事内容	( )1/2量	
ご飯	17 (8)	
主食	軟飯	15 (6)
	全粥	46 (9)
	ミキサー	24 (5)
	経管栄養(胃瘻)	3
副食	ふつう	11
	キザミ	18
	超キザミ	38 (1)
	極超キザミ	16 (1)
	ミキサー	19 (4)
主・副	経管栄養(胃瘻)	3
流動食	1	
中止	0	
入院	4	

## 12. 法人運営状況

平成29年5月17日（水）

監事会 出席人数 監事2名

内 容 (1) 平成28年度事業状況  
(2) 平成28年度決算

平成29年6月7日（水）

理事会 出席人数 理事6名中6名、監事2名中2名

議 案 (1) 平成28年度事業報告について  
(2) 平成28年度決算報告について  
(3) 定時評議員会の開催について  
(4) 管理規程、給与規程等の変更について  
(5) その他

平成29年6月22日（木）

評議員会 出席人数 評議員7名中7名

常務理事1名、監事2名  
議 案 (1) 平成28年度事業報告について  
(2) 平成28年度計算書類等の承認について  
(3) 理事・監事の任期満了に伴う選任について  
(4) 理事・監事の報酬等の額について  
(5) 理事・監事及び評議員に対する報酬等の支給基準の作成について

平成29年6月22日（木）

理事会 出席人数 理事6名中6名、監事2名中2名

議 案 (1) 理事長、常務理事の選任について

平成29年11月21日（火）

理事会 出席人数 理事6名中5名、監事2名中2名

議 案 (1) 平成29年度補正予算案について  
(2) 育児休業規則の変更について  
(3) その他

平成30年3月13日（火）

理事会 出席人数 理事6名中5名、監事2名中2名

議 案 (1) 平成29年度補正予算案について  
(2) 平成30年度事業計画案について  
(3) 平成30年度予算案について  
(4) 管理規程・給与規程・臨時職員等の就業規則・運営規程の変更案について  
(5) 報徳園副園長の任命について  
(6) その他

[平成30年4月1日現在]

### 法人役員構成

	人数	備 考
理 事	6名	内 理事長1名、常務理事1名
監 事	2名	
評議員	7名	

### 職員構成

事業所・職種	人数	備 考
特養・短期入所・認知症対応型通所介護事業所		
園 長	1名	
事務員	4名	
相談員	6名	内、介護支援専門員兼務2名
介護職員	60名	内、介護福祉士取得者41名 内、喀痰吸引等登録者22名
看護職員	11名	内、機能訓練指導員兼務9名
管理栄養士	2名	
調理員	8名	
嘱託医師	2名	内、精神科1名
その他	1名	送迎運転手
居宅介護支援事業所		
介護支援専門員	3名	
合 計	98名	

\* 兼務の場合は主たる事業所・職種にて計上

### 平成29年度職員採用・退職状況

採用・退職	正規職員	非正規職員	合 計
採用職員	13	6	19
退職職員	12	5	17

\* 退職者平均勤続年数 9年4ヶ月

### 平成29年度有休休暇取得状況

平均取得日数	5. 7日
取 得 率	37. 8%

### 雇用形態・男女別職員分布

雇用形態	男	女	合 計
正規職員 (内、介護・看護職員)	19 (13)	54 (38)	73 (51)
非正規・嘱託職員 (内、介護・看護職員)	11 (7)	16 (15)	27 (22)
合 計	30	70	100

### 勤続年数別職員分布

勤続年数	正規職員	契約職員	パート職員	合 計
3年未満	19	0	7	26
3年以上5年未満	8	0	3	11
5年以上10年未満	7	0	5	12
10年以上15年未満	14	0	5	19
15年以上20年未満	11	0	4	15
20年以上25年未満	2	0	0	2
25年以上30年未満	9	1	0	10
30年以上	2	1	2	5
合 計	72	2	26	100

\* 正規職員平均勤続年数 11年3ヶ月

### 年齢別職員分布

勤続年数	正規職員	契約職員	パート職員	合 計
20歳代	13	0	0	13
30歳代	7	0	6	13
40歳代	23	0	2	25
50歳代	28	0	3	31
60歳代以上	1	2	15	18
合 計	72	2	26	100

\* 正規職員平均年齢 44歳3ヶ月

※上記職員分布には育児休業取得者2名(平成30年4月1日現在)を含む



# 平成29年度 決算状況

## 法人単位 資金収支計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

法人名：社会福祉法人高田真善会

(単位：円)

		勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入	介護保険事業収入	612,040,000	612,885,974	△ 845,974	
		借入金利息補助金収入	0	0	0	
		経常経費寄附金収入	3,850,000	5,486,340	△ 1,636,340	
		受取利息配当金収入	20,000	14,666	5,334	
		その他の収入	9,150,000	9,699,494	△ 549,494	
		流動資産評価等による資金増加額	0	0	0	
		事業活動収入計(1)	625,060,000	628,086,474	△ 3,026,474	
	支出	人件費支出	469,300,000	467,340,355	1,959,645	
		事業費支出	106,090,000	105,215,881	874,119	
		事務費支出	32,600,000	31,774,506	825,494	
施設整備等による収支		利用者負担軽減額	30,000	0	30,000	
	支出	支払利息支出	0	0	0	
		その他の支出	5,750,000	5,792,410	△ 42,410	
		流動資産評価等による資金減少額	0	0	0	
		事業活動支出計(2)	613,770,000	610,123,152	3,646,848	
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	11,290,000	17,963,322	△ 6,673,322	
	収入	施設整備等補助金収入	0	0	0	
		施設整備等寄付金収入	0	0	0	
		設備資金借入金収入	0	0	0	
		固定資産売却収入	0	0	0	
その他の活動による収支		その他の施設整備等による収入	0	0	0	
		施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出	設備資金借入金元金償還支出	0	0	0	
		固定資産取得支出	9,310,000	9,183,480	126,520	
		固定資産除去・廃棄支出	0	0	0	
		ファイナンス・リース債務の返済支出	0	0	0	
		その他の施設整備等による支出	0	0	0	
		施設整備等支出計(5)	9,310,000	9,183,480	126,520	
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 9,310,000	△ 9,183,480	△ 126,520	
その他の活動による収支	収入	長期運営資金借入金元金償還寄付金収入	0	0	0	
		長期運営資金借入金収入	0	0	0	
		長期貸付金回収収入	0	0	0	
		投資有価証券売却収入	0	0	0	
		積立資産取崩収入	2,080,000	2,099,086	△ 19,086	
		その他の活動による収入	0	0	0	
		その他の活動収入計(7)	2,080,000	2,099,086	△ 19,086	
	支出	長期運営資金借入金元金償還支出	0	0	0	
		長期貸付金支出	0	0	0	
		投資有価証券取得支出	0	0	0	
予備費支出(10)		積立資産支出	4,060,000	4,034,388	25,612	
		その他の活動による支出	0	0	0	
		その他の活動支出計(8)	4,060,000	4,034,388	25,612	
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 1,980,000	△ 1,935,302	△ 44,698	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	6,844,540	△ 6,844,540		

前期末支払資金残高(12)	284,290,353	284,290,353	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	284,290,353	291,134,893	△ 6,844,540	

## 法人単位 事業活動計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

法人名: 社会福祉法人高田真善会

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益 経常経費寄付金収益 その他の収益	612,885,974 5,486,340 0	604,119,292 9,395,508 0	8,766,682 △ 3,909,168 0
		サービス活動収益計(1)	618,372,314	613,514,800	4,857,514
	費用	人件費 事業費 事務費 利用者負担軽減額 減価償却費 国庫補助金等特別積立金取崩額 徴収不能額額 徴収不能引当金繰入 その他の費用	469,044,304 103,372,777 31,774,506 0 28,362,612 △ 8,260,063 0 0 0	451,168,252 98,374,966 31,293,226 0 28,577,883 △ 8,260,063 0 0 0	17,876,052 4,997,811 481,280 0 △ 215,271 0 0 0 0
		サービス活動費用計(2)	624,294,136	601,154,264	23,139,872
		サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)	△ 5,921,822	12,360,536	△ 18,282,358
	収益	借入金利息補助金収益 受取利息配当金収益 その他のサービス活動外収益	0 14,666 9,699,494	0 17,923 9,516,337	0 △ 3,257 183,157
		サービス活動外収益計(4)	9,714,160	9,534,260	179,900
	費用	支払利息 その他のサービス活動外費用	0 5,792,410	0 5,767,520	0 24,890
		サービス活動外費用計(5)	5,792,410	5,767,520	24,890
		サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	3,921,750	3,766,740	155,010
経常増減差額(7) = (3) + (6)		△ 2,000,072	16,127,276	△ 18,127,348	
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益 施設整備等寄付金収益 長期運営資金借入金元金償還寄付金収益 固定資産受贈額 固定資産売却益 その他の特別収益	0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 229,999 0	0 0 0 0 △ 229,999 0
		特別収益計(8)	0	229,999	△ 229,999
	費用	基本金繰入額 資産評価損 固定資産売却損・処分損 国庫補助金等特別積立金取崩額(除去等) 国庫補助金等特別積立金取崩額 災害損失 その他の特別損失	0 0 1 0 0 0 0	0 0 854,565 0 0 0 0	0 0 △ 854,564 0 0 0 0
		特別費用計(9)	1	854,565	△ 854,564
		特別増減差額(10) = (8) - (9)	△ 1	△ 624,566	624,565
		当期活動増減差額(11) = (7) + (10)	△ 2,000,073	15,502,710	△ 17,502,783
		前期繰越活動増減差額(12)	84,605,634	69,102,924	15,502,710
		当期末繰越活動増減差額(13) = (11) + (12)	82,605,561	84,605,634	△ 2,000,073
		基本金取崩額(14)	0	0	0
		その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
		その他の積立金積立額(16)	0	0	0
		次期繰越活動増減差額(17) = (13) + (14) + (15) - (16)	82,605,561	84,605,634	△ 2,000,073

## 法人単位 貸借対照表

平成30年3月31日現在

法人名：社会福祉法人高田真善会

(単位：円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
<b>流動資産</b>	318,095,805	303,276,892	14,818,913	<b>流動負債</b>	50,944,250	43,662,006	7,282,244
現金預金	228,989,557	214,521,083	14,468,474	短期運営資金借入金	0	0	0
有価証券	0	0	0	事業未払金	20,916,030	17,170,019	3,746,011
事業未収金	88,645,472	88,755,809	△ 110,337	その他の未払金	0	0	0
未収金	0	0	0	支払手形	0	0	0
未収補助金	0	0	0	役員等短期借入金	0	0	0
未収収益	0	0	0	1年以内返済予定設備資金借入金	0	0	0
受取手形	0	0	0	1年以内返済予定期運営資金借入金	0	0	0
貯蔵品	0	0	0	1年以内返済予定期リース債務	0	0	0
立替金	0	0	0	1年以内返済予定期員等長期借入金	0	0	0
前払金	0	0	0	1年以内支払予定期未払金	0	0	0
前払費用	460,776	0	460,776	未払い費用	0	0	0
1年内回収予定期長期貸付金	0	0	0	預り金	0	0	0
短期貸付金	0	0	0	職員預り金	5,584,106	1,816,520	3,767,586
仮払金	0	0	0	前受金	0	0	0
その他の流動資産	0	0	0	前受収益	0	0	0
徴収不能引当金				仮受金	0	0	0
				賞与引当金	24,444,114	24,675,467	△ 231,353
				その他の流動負債	0	0	0
<b>固定資産</b>	630,618,293	647,031,212	△ 16,412,919	<b>固定負債</b>	47,297,940	45,914,054	1,383,886
<b>基本財産</b>	467,187,054	487,910,085	△ 20,723,031	設備資金借入金	0	0	0
土地	196,588,016	196,588,016	0	長期運営資金借入金	0	0	0
建物	270,599,038	291,322,069	△ 20,723,031	リース債務	0	0	0
定期預金	0	0	0	役員等長期貸付金	0	0	0
投資有価証券	0	0	0	退職給与引当金	47,297,940	45,914,054	1,383,886
<b>その他の固定資産</b>	163,431,239	159,121,127	4,310,112	長期未払金	0	0	0
土地	74,745,000	74,745,000	0	長期預り金	0	0	0
建物	23,800,648	19,556,915	4,243,733	その他の固定負債	0	0	0
構築物	6,152,912	6,492,250	△ 339,338	<b>負債の部合計</b>	98,242,190	89,576,060	8,666,130
機械及び装置	0	0	0				
車両運搬具	1,106,204	1,659,307	△ 553,103	<b>純資産の部</b>			
器具及び備品	8,946,207	10,753,601	△ 1,807,394	<b>基本金</b>	680,558,876	680,558,876	0
建設仮勘定	0	0	0	<b>国庫補助金等特別積立金</b>	87,307,471	95,567,534	△ 8,260,063
有形リース資産	0	0	0	<b>次期繰越活動収支差額</b>	82,605,561	84,605,634	△ 2,000,073
権利	0	0	0	(当期繰越活動収支差額)	△ 2,000,073	15,502,710	△ 17,502,783
ソフトウェア	0	0	0				
無形リース資産	0	0	0				
投資有価証券	0	0	0				
長期貸付金	0	0	0				
退職給付引当資産	47,297,940	45,914,054	1,383,886	<b>純資産の部合計</b>	850,471,908	860,732,044	△ 10,260,136
長期預り金積立資産	0	0	0	<b>負債及び純資産の部合計</b>	948,714,098	950,308,104	△ 1,594,006
差入保証金	0	0	0				
長期前払費用	1,382,328	0	1,382,328				
その他の固定資産	0	0	0				
<b>資産の部合計</b>	948,714,098	950,308,104	△ 1,594,006				

## 計算書類に対する注記（法人全体用）

### 1. 繼続事業の前提に関する注記

該当なし

### 2. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

- ・建物並びに器具及び備品 — 定額法

#### (2) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金 — 当法人で採用している三重県社会福祉事業職員共済会の退職共済制度に基づき、当期末においての三重県社会福祉事業職員共済会への法人負担の掛金累計額を計上している。
- ・賞与引当金 — 法人と職員の雇用契約関係に基づき、翌期に支給する職員の賞与のうち、支給対象期間が当期に帰属する支給見込み額を引当金として計上する。

### 3. 重要な会計方針の変更

該当なし

### 4. 法人で採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構の実施する退職制度(平成18年3月31日以前の採用職員)又は独立行政法人勤労者退職金共済機構・中小企業共済事業本部の実施する退職制度(平成18年4月1日以降の採用職員)及び三重県社会福祉事業職員共済会の実施する退職共済制に基づく退職給付金による。

### 5. 法人が作成する計算書類等と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 法人全体の計算書類(第1号第1様式、第2号第1様式、第3号第1様式)

(2) 事業区分別内訳表(第1号第2様式、第2号第2様式、第3号第2様式)

当法人では、社会福祉事業のみのため作成していない

(3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式)

当法人では、拠点区分が1つのため作成していない。

(4) 公益事業、収益事業における拠点区分別内訳表(第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式)

当法人では、公益事業、収益事業を実施していないため作成していない。

(5) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

特別養護老人ホーム報徳園拠点区分(社会福祉事業)

「特別養護老人ホーム報徳園(介護老人福祉施設)」

「特別養護老人ホーム報徳園(短期入所生活介護)」

「デイサービスセンター報徳園(認知症対応型通所介護)」

「在宅介護支援センター報徳園(居宅介護支援)」

「在宅介護支援センター報徳園(在宅介護支援)」

「本部」

### 6. 基本財産の増減の内容及び金額

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	196,588,016	0	0	196,588,016
建物	291,322,069	0	20,723,031	270,599,038
合 計	487,910,085	0	20,723,031	467,187,054

**7. 会計基準第3章第4（4）及び（6）の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し**

該当なし

**8. 担保に供している資産**

該当なし

**9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高**

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物（基本財産）	1,355,761,760	1,085,162,722	270,599,038
建物	104,915,081	81,114,433	23,800,648
構築物	12,284,160	6,131,248	6,152,912
車輌運搬具	2,212,410	1,106,206	1,106,204
器具及び備品	163,290,623	154,344,416	8,946,207
合計	1,638,464,034	1,327,859,025	310,605,009

**10. 債権額、徵収不能引当金の当期末残高**

該当なし

**11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益**

該当なし

**12. 関連当事者との取引の内容**

該当なし

**13. 重要な偶発債務**

該当なし

**14. 重要な後発事象**

該当なし

**15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項**

1年基準と支払資金との関係について

2年を超える長期火災保険料の支払いについては「長期前払費用」にて計上しております。翌期の保険料については流動資産の「前払費用」に計上しております。資金収支計算書の支払資金と貸借対照表との整合性が確認できません。

1年基準により固定資産の長期前払費用から振り替えられた流動資産の前払費についての金額460,776円について差異があります。

# 監査報告書

平成30年5月21日

社会福祉法人高田真善会

理事長 常磐井 獅磨 殿

監事 永合 達也  
監事 鈴木 武洋

私たち監事は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの平成29年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方針により、当該会計年度に係る事業報告及びその付属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその付属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

## 2 監査意見

### （1） 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその付属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### （2） 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純財産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

# 社会福祉法人高田真善会 報徳園 事業概要

平成30年4月1日現在

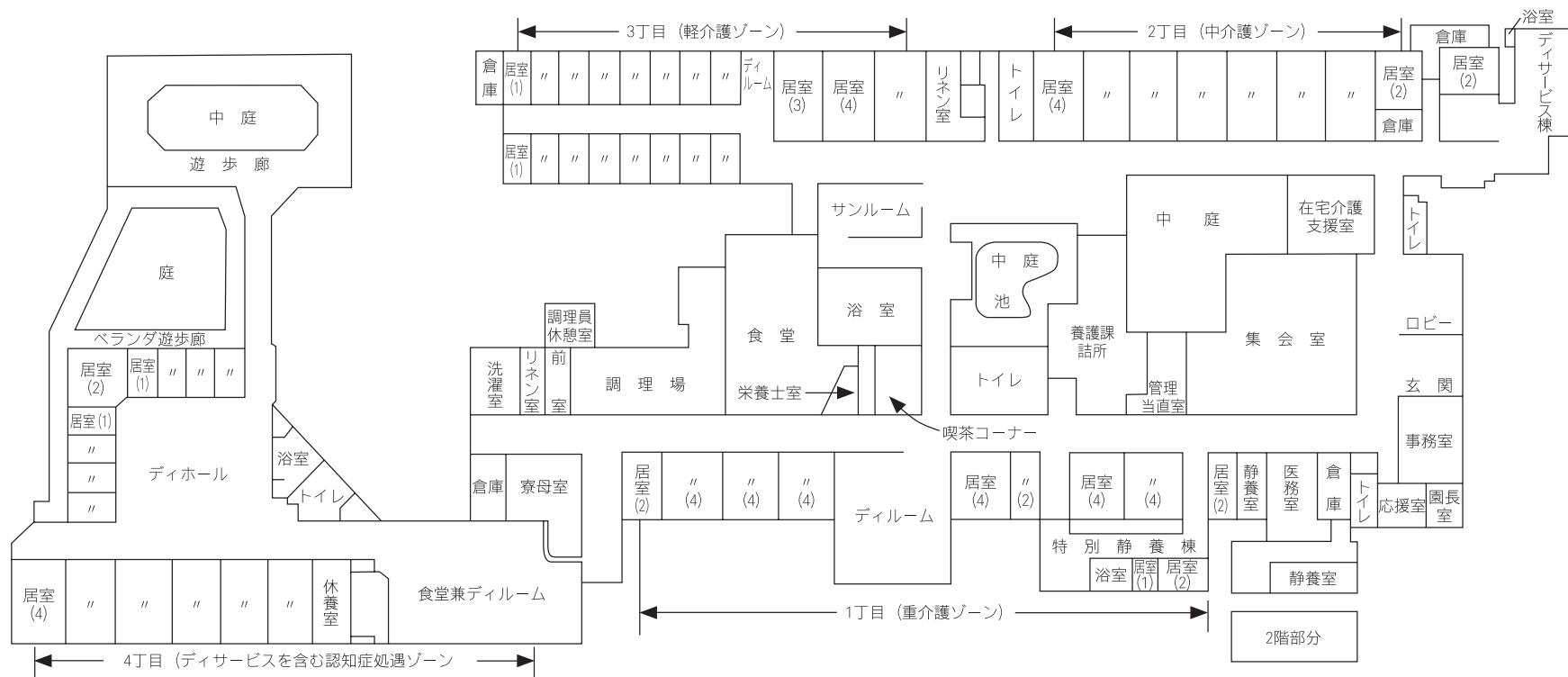
事業所名	特別養護老人ホーム報徳園		デイサービスセンター報徳園	在宅介護支援センター報徳園	
区分	介護老人福祉施設	短期入所生活介護	通所介護 (認知症対応型)	居宅介護支援	在宅介護支援
介護保険事業所番号	2470500485	2470500634	2470500634	2470500253	—
介護保険指定年月日 (当初指定年月日)	平成26年4月1日 (平成12年4月1日)	平成26年4月1日 (平成12年1月31日)	平成26年4月1日 (平成12年1月31日)	平成26年4月1日 (平成11年8月31日)	
開設年月日	昭和56年4月1日	平成2年5月1日	平成4年4月1日	平成11年10月1日	平成5年5月1日
利用定員	110人	15人	24人(月～金曜日) 12人(土・日曜日)	—	—
サービス提供日及び提供時間	年中無休	年中無休	年中無休 9:00～16:30	年中無休 8:00～17:30	年中無休

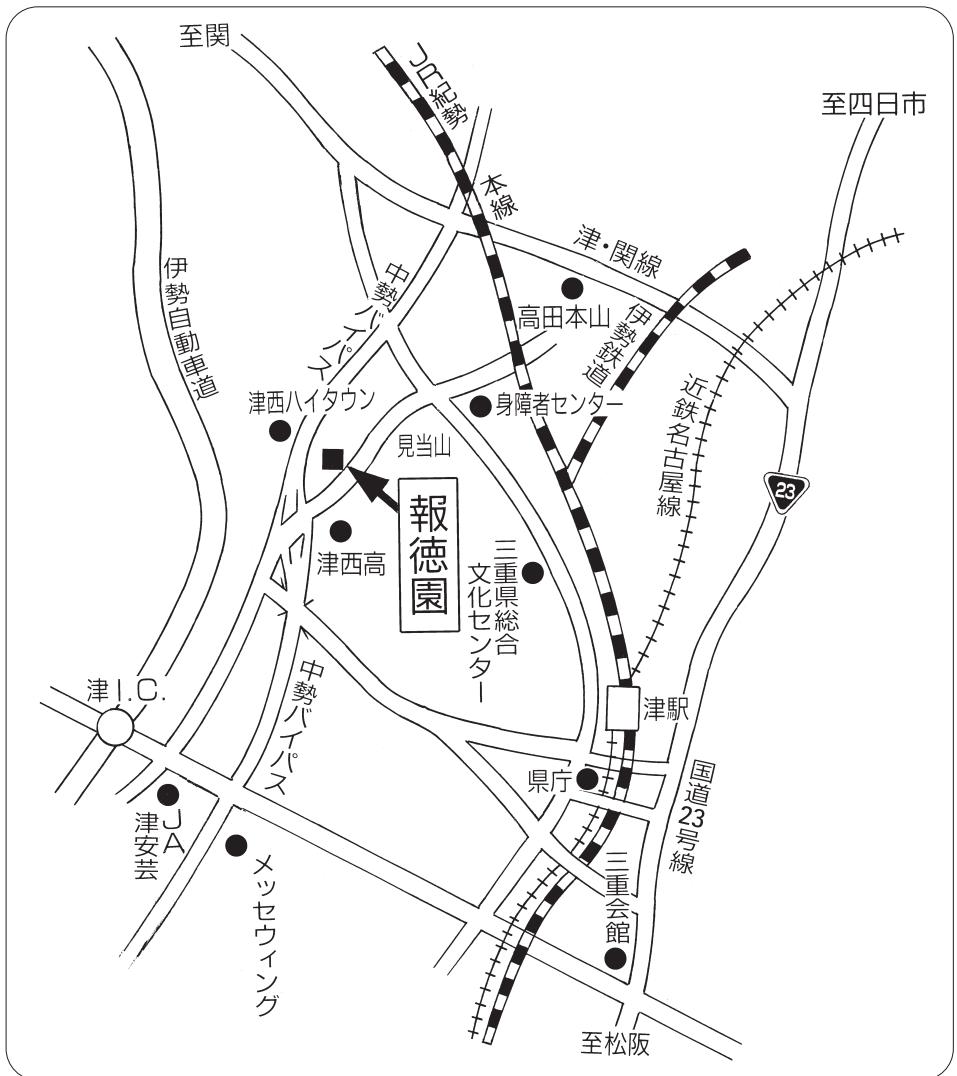
## 施設概要

平成30年4月1日現在

敷地面積 17,789.44m<sup>2</sup>

本館建物 鉄筋コンクリート造陸屋根2階建 1階 4,909.74m<sup>2</sup> 2階 63.75m<sup>2</sup>  
入居者居室 個室…24室 2人室…7室 3人室…1室 4人室…21室





社会福祉法人 高田真善会

特別養護老人ホーム  
在宅介護支援センター  
デイサービスセンター

報徳園

所在地 〒514-0065

三重県津市河辺町1317-1

TEL 059-228-1951

FAX 059-228-1952

E-mail houtokuen@ztv.ne.jp

URL : <http://www.houtokuen.jp/>